

WE LOVE しまね

トークで繋ぐ地域医療

リレートーク relay talk



[安来第一病院]
〒692-0011
島根県安来市安来町899-1

[第13回]
安来第一病院 院長 杉原 勉氏



日常性を維持するための地域医療

社会医療法人昌林会安来第一病院は、島根県東端の安来市にあります。松江圏域ですが、鳥取県との県境に位置することから松江市、米子市双方との医療連携の流れがあります。18診療科を標榜し、許可病床数386床にて地域包括ケア病棟(緩和ケア病床含む)、回復期リハビリテーション病棟、医療療養病棟、精神科急性期病棟、精神療養病棟、認知症病棟があります。法人内には老人保健施設や訪問看護など様々な在宅サービスを整え、地域の中核病院として包括ケアシステムの構築を目指しています。

「安心して暮らせる地域社会の実現」を使命に、病気になってもその人がその人らしく、日常性を維持するために患者様の心に寄り添い、切れ目のない医療を提供することが私どもの役割と考えています。

SCHEDULE 今後の行事予定：10月～11月

- 10** 10/9(金) 13:00～16:30
医療従事者支援担当者研修会
場所:ニューウェルシティ出雲 銀河の間
講師:(公社)日本医業経営コンサルタント協会 東京都支部 理事 眞鍋 一氏
- 10/14(水) 12:00～12:40 ランチョンセミナー
『自分のキャリアプログラムから学生さんに伝えたいこと』
場所:みらい棟2F 地域医療交流サロン
講師:器官病理学助教 荒木 亜寿香氏
- 10/27(火) 14:00～16:00
平成27年度 第1回地域医療支援研究会
『ハッカソンと保健医療介護への応用可能性』
場所:みらい棟4F ギャラクシー
講師:ハッカソンプロデューサー兼
オープンイノベーションアドバイザー フィラメント 角 勝氏
- 10/29(木) 18:00～20:00 フレキシブル実習報告会
場所:みらい棟2F 地域医療交流サロン
- 10/31(土) 14:00～17:00 総合診療ワークショップ
『BPSで考える総合診療医の目線』
場所:看護学科棟3F 第1実習室
講師:島根大学医学部総合医療学講座 木島 庸貴氏 他9名
- 11** 11/14(土) 14:00～17:30 ブラッシュアップ講習会in出雲
『エビデンスに基づく予防医療』
場所:講義棟1F国際交流ラウンジ
講師:勝川ファミリークリニック 医師 北村 和也氏
- 11/21(土) 13:00～14:30(予定) 地域医療を守り育てる住民活動ワークショップ
『更なる飛躍に向けて-地域医療と住民のコラボレーション-』
場所:ニューウェルシティ出雲 牡丹の間
- 11/24(火) 18:00～19:00 地域医療セミナー
『出雲弁の特徴について～「方言医療」～』
方言は大切なコミュニケーションツール
場所:みらい棟2F共通カンファレンス1
講師:出雲弁保存会 会長 藤岡 大拙 先生

地域医療支援学講座主催のセミナー等のご案内

支援学講座では様々なセミナーを開催しています。開催日程などが決まったら、その都度メール、Facebook、HPでお知らせします。奮ってご参加下さい！

お申込は…
[E-mail] career@med.shimane-u.ac.jp
[TEL] 0853-20-2558



メール

セミナー案内メール受信をご希望の方はご連絡下さい！

学生支援

- 地域医療セミナー・総合診療ワークショップ等
県内外の講師の貴重な話を聞き、また意見交換するセミナーを開催しています。
- 各種交流会(全体・学年別・地域別)
教員と学生および学生同士、地域との交流を目的として行います。学年別交流会は年1～2回行っています。
- 個別面談
学生さんと教員間のコミュニケーションをさらに深くする為に年1回程度面談を行います。
- フレキシブル実習
学生のニーズに合わせて地域医療実習をコーディネートしています。

※その他、地域医療に関する講義(医学概論等)、早期体験実習、春・夏医療体験実習、地域医療実習などのサポートもしております。



平成27年度 夏季地域医療実習意見交換会を開催しました。

活動報告/地域医療支援学講座の主な取り組み報告
【リレートーク第13回】安来第一病院 院長 杉原 勉氏

編集
後記

山の頂上の紅葉が色づき始めましたね。朝昼晩の気温差が激しくなりました。秋が深まりゆく季節ですが、くれぐれもお体ご自愛ください。

8/21 夏季地域医療実習意見交換会

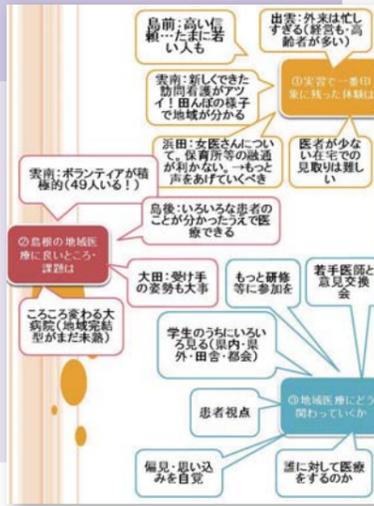
【日 時】8月21日(金)14:30～16:30 【場 所】島根大学医学部みらい棟4階 ギャラクシー

【講 師】合計48名(学生30名)

【概 要】

地域の皆様のご協力のもと8月17日～20日に圏内6圏域で夏季地域医療実習が行われ、8月21日に報告会が開催されました。

今回は実習参加者が交流を深めることを目的に、初めてワールドカフェ形式の報告会にしました。具体的には異なった圏域に実習に行った学生が4人一組となり「実習で一番印象に残った体験」「島根の地域医療の良いところ・課題」「地域医療にどう関わっていくか」について話しあいました。あるグループの話し合いで出た意見をまとめたものが右図です。



総合診療医育成ネットワーク事業

地域医療支援学講座では、しまね地域医療支援センターの委託を受けて、総合診療医育成ネットワーク事業を実施しています。2017年度から新たな専門医制度が開始され、基本領域の第19番目の総合診療専門医が作られることが決まり、現在注目されています。総合診療医育成に関わる今年度の取り組みを紹介します。

5/23

地域医療ワークショップ

【日 時】5月23日(土)14:00～17:00

【場 所】ニューウェルシティ出雲 銀河の間

【講 師】六日市病院 内科部長 重富 雄哉 氏

出雲市消防本部 警防課救急救助係長 布野 慶人 氏

【参加者】21名

【テーマ】

地域医療で必要な連携について考える

【概要】

現役総合医の先生方も多数参加されロールプレイやグループワークを行いました。「もっと他職種の仕事を勉強し、将来スムーズに連携し多職種間で学びあえる関係を作りたいと思った」「ロールプレイをすることで、患者さんの意思やご家族の意思を尊重しながら意思決定する難しさを感じた」等の感想が聞かれました。



7/11

ブラッシュアップ講習会 in 浜田

【日 時】7月11日(土)14:00～17:30

【場 所】浜田医療センター

【講 師】沖縄県立中部病院 総合内科 尾原 晴雄 氏

【テーマ】沖縄県立中部病院における卒後研修

【概要】

尾原先生から研修医が集まる沖縄中部病院の研修の実際や、総合診療科の魅力についてお話していただきました。当日は浜田医療センターの研修医の先生から自分たちの研修をよりよくしていくために、自身が考えておられること、それへのアドバイス等の質問もあり、主体的に研修に取り組んでいる姿にもまた感銘を受けました。



6/27・9/26 若手ジェネラリストFD

【日 時】6月27日(土)、9月26日(土)

【場 所】島根大学医学部 講義棟1F国際交流ラウンジ

【講 師】出雲家庭医療学センター 藤原 和成 氏

【概要】

若手ジェネラリストの先生方が中心となり地域の指導医を対象にし、一貫したカリキュラムに則った継続的な医学教育プログラムを計画され、年3回のワークショップが行われています。自医療施設での教育改善への取り組みにより、参加者の医療機関における教育の質改善が目標とされています。

総合診療医育成ネットワーク事業 今後の予定

● 10/31(土)総合診療ワークショップ

● 11/14(土)ブラッシュアップ講習会 in 出雲

詳しくは、SCHEDULEをご覧ください！

6/13・14 第6回プライマリ・ケア連合学会参加

【日 時】6月13日(土)、14日(日) 【場 所】筑波国際会議場

【概要】

プライマリ・ケアに興味のある学生9名の学会参加支援を行い、意見交換をしました。「今回の学会では、総合診療専門医がこれからどのような役割を果たしていくのかを学んだ」「総合診療医は病院内でも診療所でも在宅でも活躍することができ、医師自身や地域に適した働き方があると感じた」「これからもっと地域に出て地域医療の面白さを体験していきたいと思った」との感想が聞かれました。

9/25

地域枠等全学年交流会を開催しました

【日 時】9月25日(金)19:00～21:00

【場 所】ラピタウェディングパレス 孔雀(出雲市内)

【参加者】72名(学生58名、その他14名)

【概要】

地域枠の6年生から地域枠等全学年で集まりたいという声があがり、全学年交流会を開催しました。今まで学年別交流会はあったものの、全学年で集まるのは初めての試みで、対象者全体の約半分の学生が集まりました。

学生からは、「毎年開催されれば良いと思った」「学年を超え縦のつながりができた」「全員集ってみたい」という感想が聞かれました。

立食式パーティーということもあり、先輩や後輩・そして教授等と気軽に話す機会となったようです。来年も引き続き全学年交流会を開催する予定です。



7/3

地域医療セミナー

【日 時】7月3日(金)18:00～19:30

【場 所】島根大学医学部みらい棟4Fギャラクシー

【講 師】宮城県気仙沼市本吉病院 院長 齋藤 稔哲 氏

【テーマ】地域の小規模多機能病院の未来

【参加者】26名(学生16名・その他10名)

【概要】

学生の皆さんからは「広く、優しく受け入れる器の大きさ、柔軟性を感じた」「先生のような医師になりたい」「もっと勉強を頑張ろうと思った」といったコメントをいただきました。

先生の「町は大きなホスピタル、「医療・介護は医療スタッフと家族・地域の皆さんとが一緒に力を合わせて創り上げるもの」といった言葉に感銘を受けた学生も多かったです。



9/4

地域医療セミナー

【日 時】9月4日(金)18:00～19:30

【場 所】島根大学医学部みらい棟2F 共通カンファレンス

【講 師】岡山大学地域医療人材育成講座 教授 佐藤 勝 氏

【テーマ】地域医療はほんとうにおもしろい!

～地域包括ケアからまちづくりへ～

【参加者】24名(学生15名・その他9名)

【概要】

学生の皆さんからは「先生が人として困っている人を助ける姿勢を持ち続けて、その延長線上で治療を行っておられて、自分もそうありたいと感じた」「今後自分がどんな思いを持って地域医療をやっていくかヒントがもたらされたような気がした」といったコメントをいただきました。

先生の「まずは目の前の人を一生懸命見る」といった言葉を熱く語る姿に感銘を受けた学生も多かったです。



7/1

大田市交流会

【日 時】7月1日(水)18:00～20:00

【場 所】島根大学医学部

みらい棟4Fギャラクシー



7/9

ランチョンセミナー

【日 時】7月9日(木)12:00～12:40

【場 所】島根大学医学部みらい棟2F

地域医療交流サロン

【講 師】島根大学医学部

眼科 講師 松岡 陽太郎 氏

【テーマ】自分のキャリアプログラムから

学生さんに伝えたいこと

【参加者】18名(学生12名・その他6名)

【学生の声】

学生さんからは「先生の学生時代からこれまでの努力されてきたお話を聞かせていただき、自分ももっと努力しなければ、勉強しなければという思いを強く持ちました」という声が聞かれました。

8/11

地域医療人材育成支援

当講座では小中学生の地域医療人材育成支援として、大学・病院見学の受入れをしています。

8月11日には夏休み中の中学3年生が来られ、手術室・小児病棟、外来等々ご案内したところ、とても喜んでくださいました。

